

au XPERIA Z5 SOV32 設定ガイド Android 6.0 対応版

はじめにお読みください

このたびは、「Xperia™ Z5」(以下、「本製品」または「本体」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。本書では、本製品をお使いになるための設定とご利用上の注意点を記載しております。

- **基本操作**
基本的な操作を説明します。
- **初期設定**
電源を入れた後に「ようこそ」と表示されたときは初期設定を行います。
- **Eメール設定**
@ezweb.ne.jp の初期設定などを行います。
- **電話をかける**
電話のかけかたを説明します。
- **電話を受ける**
電話の受けかたを説明します。
- **au設定メニューからデータを移行する**
microSDメモリーカードや auスマートパスのサーバーを使って本製品にデータを戻す・預けることができます。
- **連絡先を送信する**
他の端末に連絡先を送信します。
- **電池消費を軽減する**
クイック設定パネルやクイック設定ツールを利用して、電池の消費を抑えます。

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、® マークを省略している場合があります。本書に記載されているイラスト・画面は、実際のイラスト・画面とは異なる場合があります。また、画面の上下を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

2016年4月第1版
発売元：KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
製造元：ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社

基本操作

詳しい操作方法については、本体内で利用できる「取扱説明書」アプリやauホームページより『取扱説明書(詳細版) Android 6.0 対応版』をご参照ください。

ステータスバー
現在のステータスと通知アイコンを表示します。

電源キー／画面ロックキー／指紋センサー
電源 ON
電源を入れたときや、電源 ON ボタンを1秒以上長押しします。
画面ロック
画面表示中に電源ボタンを押すと、画面のバックライトが消灯して画面ロックがかかります(キーやタッチパネルの誤動作を防止できます)。
画面ロック解除
電源を入れたときや、電源ボタンを押してバックライトを点灯させたときにロック画面が表示されます。画面を上からフリックすると、画面のロックが解除されます。指紋を登録すると、電源ボタンに触れるだけでロックを解除できます。

アプリキー
タップするとアプリ画面を表示します。

最近使用したアプリ
タップすると最近使用したアプリをサムネイルで一覧表示し、起動したり終了したりできます。また、スモールアプリを使用できます。

ホームキー
タップするとホーム画面を表示します。

バックキー
タップすると1つ前の画面に戻ります。

ディスプレイ(タッチパネル)
直接指で触れて操作します。

通知パネルを開く
ステータスバーの左側に通知アイコンが表示されているときは、ステータスバーを下にスライドして通知パネルを開き、通知アイコンの詳細を確認したり、対応するアプリを起動したりできます。
2本の指でステータスバーを下にスライドするか、通知パネルを下にスライドするとクイック設定パネルが表示され、機能のオン/オフなどを設定できます。

タッチパネルの操作方法
タップ/ダブルタップ
アイコンや項目などに指で軽く触れ、すぐに離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。
ロングタッチ
項目などに指を触れた状態を保ちます。
フリック(スワイプ)
画面を指ですばやく上り下りまたは左右にはらうように操作します。
スライド
画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。
ピンチ
2本の指で画面に触れたまま指を開いたり(ピンチアウト)、閉じたり(ピンチイン)します。
ドラッグ
項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。

メニューを表示するには
画面のメニューを表示する方法は、「メニュー」をタップして表示する方法と、入力欄や項目をロングタッチして表示する方法の2種類があります。

アプリの権限を設定する
本製品の機能や情報にアクセスするアプリ/機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可をリクエストする確認画面が表示されます。確認画面が表示された場合は、内容をご確認の上、「許可しない」/「許可」をタップしてください。
●アプリ/機能によっては、許可についての説明画面が表示される場合があります。また、確認画面が複数回表示される場合や、表示が異なる場合があります。表示内容をよくご確認の上、画面の指示に従って操作してください。
●許可をしないとアプリ/機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。
●本書では、確認画面の表示の記載については省略している場合があります。

文字入力方法
文字入力には、ソフトウェアキーボードを使用します。ソフトウェアキーボードは、連絡先の登録時やメール作成時などの文字入力画面で入力欄をタップすると表示されます。
ソフトウェアキーボード
日本語入力の「POBox Plus」では、「テンキー」と「PCキーボード」のキーボードを切り替えて使用できます。
●クイックツールバーの「キーボード」をタップしてツール一覧を表示すると、ソフトウェアキーボードや手書き入力・音声入力の切り替え、プラグインアプリ(拡張機能)の利用、設定の変更などができます。クイックツールバーが表示されていない場合は、「キーボード」をタップします(キーボードが表示されていない場合は、「日本語」/「英語」をタップして文字種を「ひらがな漢字」に切り替え则表示されます)。

フリック入力
キーに触れると、下の画面のようにフリック入力が入力できる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。

初期設定

電源を入れた後に「ようこそ」と表示されたときは、画面の指示に従って、各機能やサービスなどの初期設定を行います。

- STEP START：基本設定開始**
「日本語」が表示されていることを確認して「開始する」をタップします。
●「日本語」をタップすると言語を変更できます。
●初期設定完了後にホーム画面で「設定」→「設定」→「言語と入力」→「地域/言語」と操作しても言語を設定することができます。
- STEP 1：Wi-Fi®接続の設定**
家庭内で構築した無線 LAN (Wi-Fi®) 環境や、外出先の公衆無線 LAN 環境を利用して、インターネットサービスに接続できます。接続する Wi-Fi® ネットワークの電波を受信できる環境で設定してください。
●Wi-Fi® が表示されている Wi-Fi® ネットワークは、オープンネットワークです。
●Wi-Fi® が表示されている Wi-Fi® ネットワークは、セキュリティで保護されています。接続するには、パスワード(セキュリティキー)の入力が必要になります。
●Wi-Fi® ネットワークを手動で検出したり、Wi-Fi® の詳細設定を行う場合は、初期設定完了後にホーム画面で「設定」→「設定」→「Wi-Fi」→「Wi-Fi」→「更新」/「詳細設定」と操作します。

Wi-Fi® ネットワーク選択設定を利用する場合

検索された Wi-Fi® ネットワークから選択して設定します。セキュリティが設定された Wi-Fi® ネットワークを選択した場合は、パスワード(セキュリティキー)の入力が必要です。

1 接続する Wi-Fi® ネットワークを選択

2 パスワード(セキュリティキー)を入力→[接続]

手動で Wi-Fi® ネットワークの設定を行う場合

手動で Wi-Fi® ネットワークを追加します。あらかじめネットワーク名 (SSID) や認証方式などをご確認ください。セキュリティを設定した場合は、パスワード(セキュリティキー)の入力が必要です。

1 [ネットワークを追加]

2 ネットワーク名(SSID)とセキュリティタイプを選択→必要に応じてパスワード(セキュリティキー)を入力→[保存]→[次へ]

STEP 2：Google アカウントの設定

Google アカウントを設定して、Gmail やオンラインサービスの連絡先、カレンダーなどを同期させることができます。
●オンラインサービスの設定は、データ接続可能な状態であることが必要です。ステータスバーに「インターネット」が表示されていることをご確認ください。
●Google アカウントの設定を行うと、「Gmail」「Google Play」「ハンガアウト」などの Google 社のアプリを利用できます。また、Google アカウントで設定したユーザー名から、Gmail のメールアドレス(「ユーザー名」@gmail.com) が自動で作成されます。アカウントの作成には、「姓」「名」の登録が必要です。

1 [コピーしない] → [次へ]

2 [または新しいアカウントを作成] → [次へ]

3 お客様の「姓」「名」を入力 → [次へ]

4 任意のユーザー名を入力 → [次へ]

5 パスワードを入力 → [次へ]

6 電話番号を確認 → [確認]

7 [同意する] → [次へ]

8 Google サービス

9 必要に応じて、Google Play の購入設定を行う → [次へ]

※1 他の端末から Google アカウントなどをコピーする場合は、[別の端末から Google アカウント、アプリ、データをコピーする] → [次へ] と操作し、画面の指示に従って操作してください。
※2 Google アカウントをお持ちの場合は、メールアドレスを入力し、画面の指示に従って設定してください。
※3 ユーザー名の登録確認が開始されます。ユーザー名が使用できない場合は、別のユーザー名を入力する画面が表示されます。
※4 ご利用の au Nano IC Card 04 の電話番号が自動的に入力されます。他の電話番号を入力した場合は、通知された確認コードを入力し、「次へ」をタップしてください。

STEP 3：端末保護機能の設定

指紋または画面ロックの解除方法を設定します。「指紋の設定」/「PIN、パターン、またはパスワードの設定」をタップし、画面の指示に従って設定してください。端末保護機能を使用しない場合は「[利用しない]」→[スキップ]→[無視してスキップ]と操作します。
●初期設定完了後にホーム画面で「設定」→「設定」→「セキュリティ」→「指紋設定」/「画面のロック」と操作しても端末保護機能を設定することができます。

STEP 4：セットアップ完了

セットアップ完了画面が表示されたら「終了」をタップします。免責事項の画面が表示された場合は、内容を確認して「OK」をタップしてください。

auかんたん設定

auの便利な機能やサービスを設定できます。
●au IDを設定すると、auスマートパスや Google Play に掲載されているアプリの購入ができる「auかんたん決済」の利用をはじめとする、au提供のさまざまなサービスがご利用いただけます。
※他のユーザーと重複する au ID は登録できません。
●初期設定完了後にホーム画面で「設定」→「設定」→「au設定メニュー」→「auかんたん設定」と操作しても au のサービスを設定することができます。

1 [次へ]

2 [au IDを設定する]を選択 → [次へ]

3 [au IDの設定・保存]

4 暗証番号を入力 → [OK]

5 パスワードを入力 → [設定] → [終了]

6 [アップデートする]を選択 → [次へ]

7 利用規約を確認 → [同意する]を選択 → [次へ] → [同意する]

8 「利用する」または「利用しない」を選択 → [次へ]

9 「利用する」または「利用しない」を選択 → [次へ]

10 「利用する」または「利用しない」を選択 → [次へ]

11 「利用する」または「利用しない」を選択 → [次へ]

12 戻すデータにチェックを入れる → [次へ]

13 インストールするアプリにチェックを入れる → [次へ]

14 [終了する]

※初期値は、ご契約時に設定した4桁の数字です。
※手順8~12の画面は、手順7で「同意する」を選択した場合のみ表示されます。

Eメール設定

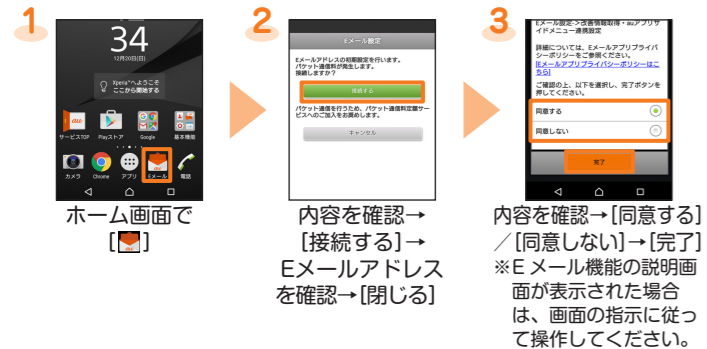
Eメール (@ezweb.ne.jp) のご利用には、LTE NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。

Eメール (@ezweb.ne.jp) のアドレスを利用してメールの送受信ができるauのサービスです。

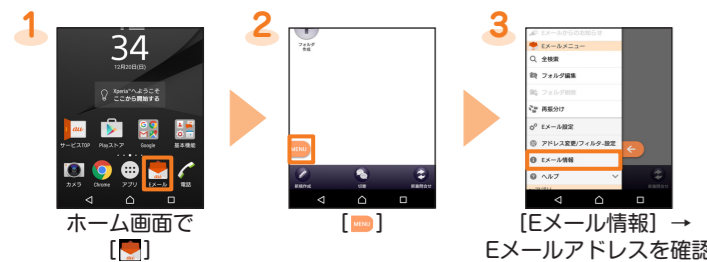
Eメールアドレスは初期設定を行うと自動的に決まります。初期設定時に決まったEメールアドレスは変更できません。

※ au電話からの機種変更の場合、初期設定を行うと、以前ご使用の機種で利用していたEメールアドレスがそのまま継続されます。

■ 初期設定



■ Eメールアドレスの確認



Eメールアドレスの変更



PCメールについて

Eメール (@ezweb.ne.jp) 以外のメールアドレスを利用できます。PCメールを利用するためには、PCメールの設定が必要です。初めてご利用の場合は、次の操作で設定を行います。

ホーム画面で [Eメール] → [開始する] → メールアドレスを入力 → [次へ] → パスワードを入力 → [次へ] → 同期方法を選択 → [次へ] → 通知方法を選択 → [次へ] → アカウントの名前と送信Eメールに表示される名前を入力 → [設定完了]

※ 詳細は、本体内で利用できる「取扱説明書」アプリやauホームページより「取扱説明書（詳細版）Android 6.0 対応版」をご参照ください。

Eメールをバックアップする

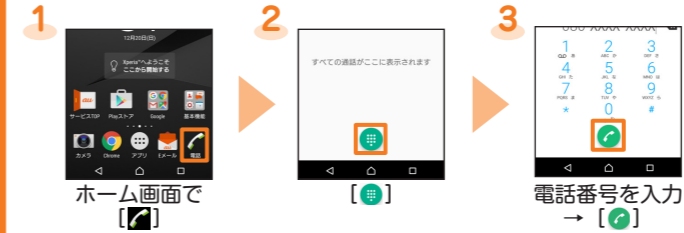


● メールデータは内部ストレージ (/storage/emulated/0/private/au/email/BU) に保存されます。microSDメモリカードが取り付けられている場合は、microSDメモリカード (/storage/XXXXXX/private/au/email/BU) に保存されます。(XXXXXXは、microSDメモリカードによって表示が異なります。)

● メールデータやEメール設定（通知設定、振り分け条件など）を一括でバックアップする場合は、「まるごとバックアップ」からバックアップすることができます。

電話をかける

■ 電話番号を入力して発信する



■ 連絡先から発信する



■ 通話履歴から発信する

ホーム画面で [通話履歴] をタップして表示される「よく使う連絡先」や「最近の通話履歴」から、電話をかける相手を選択します。

■ au電話から海外へかける (au国際電話サービス)

本製品からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。電話番号入力画面→国際アクセスコード、国番号、市外局番、相手の電話番号を入力 → [発信] と操作してください。

※ 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください（イタリア、モスクワの固定電話など一部例外もあります）。

電話を受ける

■ 応答する



■ 応答する (ポップアップ表示)



au設定メニューからデータを移行する

これまでお使いのau電話から、microSDメモリカードやauスマートパスのサーバーを使って本製品にデータを戻す・預けることができます。

● auスマートパスのサーバーを利用してデータを戻す・預ける場合は、au IDの設定が必要です。

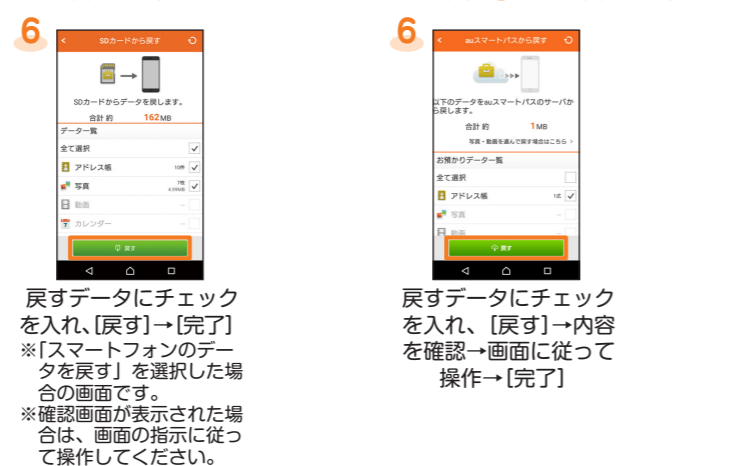
● microSDメモリカードを利用してデータを戻す場合は、あらかじめこれまでお使いのau電話でデータをmicroSDメモリカードに保存してください。

■ au設定メニューからデータを戻す方法



[SDカードから復元する] を選択した場合

[auスマートパスのサーバーから戻す] を選択した場合

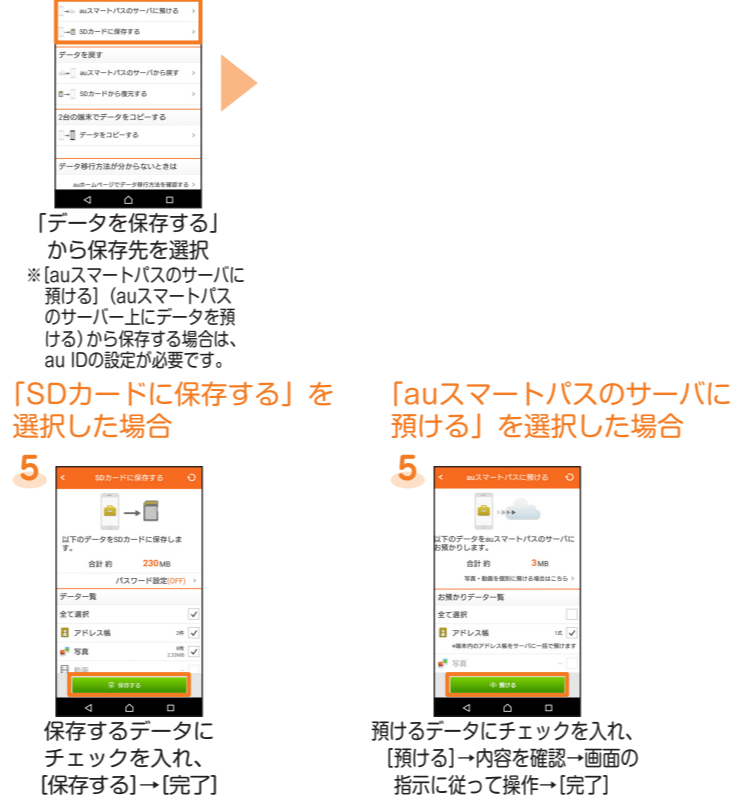


■ au設定メニューからデータを保存する方法



[SDカードに保存する] を選択した場合

[auスマートパスのサーバーに預ける] を選択した場合



● 「データ移行」画面で「2台の端末でデータをコピーする」の「データをコピーする」を選択すると、本製品と他の端末でデータのコピーができます。

● 「データお預かり」アプリを利用して、auスマートパスのサーバー上に写真とアドレス帳を自動的に預ける場合は、以下の操作から設定ができます。ホーム画面で [設定] → [au設定メニュー] → [データお預かり設定] → 自動で預けるデータの種類のチェックを入れる

連絡先を送信する

他の端末に連絡先を送信できます。



複数件を送信する場合

3 連絡先一覧画面で [共有] → [複数選択] → 送信する連絡先にチェックを入れる

4 [共有] → 連絡先の送信方法を選択 → 画面の指示に従って操作 ※ 選択した送信方法によって操作は異なります。

電池消費を軽減する

クイック設定パネルやクイック設定ツールを利用して、Wi-Fi機能、Bluetooth機能、NFC機能、自動回転などの設定ができます。設定をこまめに切り替えることで電池の消費を抑えることができます。

■ クイック設定パネルを開く



■ クイック設定ツールについて

明るさのレベル：画面の明るさの調節

Wi-Fi：Wi-Fi機能のオン/オフ

Bluetooth：Bluetooth機能のオン/オフ

NFC：NFC機能のオン/オフ

テザリング：Wi-Fiテザリング機能のオン/オフ

位置情報：位置情報のオン/オフ

自動回転：画面表示の自動回転のオン/オフ

機内モード：機内モードのオン/オフ

STAMINA：STAMINAモードのオン/オフ

手ぶるモード：手ぶるモードのオン/オフ

ライト：フラッシュ/フライトのオン/オフ

キャスト：Google Cast対応機器に本製品の画面を表示